

マスク着用は患者さん個人の判断にてお願いします

これまで院内ではマスク着用をお願いしてきましたが、6月9日（月）より院内では入院・外来患者さんともにマスクの着用については、患者さん個人の判断に委ねることとなりました。

ただし、以下の場合には対策を講じます。

- 発熱、咳、くしゃみ、鼻水などの症状がある場合は、咳エチケットとしてマスクの着用をお願いいたします。
- 患者さんの状況によっては、職員からマスクの着用をお願いする場合があります。
- 感染症が流行した際は、マスク着用の方針に切り替えます。

これまでの感染対策へのご協力に感謝申し上げます。

今後も、皆さまに安心してご来院いただけるよう、感染対策に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

院長 杉田威一郎